

子どもの発達・学習研究センター主催・鳥取臨床発達研究会共催

「不登校対応の カギは保護者支援」

～ 不登校の子どもを支えるために～



現在の不登校をみると、「社会性が未熟で内閉的な不登校」「葛藤が見えない不登校」「発達障害の二次的問題としての不登校」「虐待による不登校」など、多様を極めた不登校のタイプが出現しています。不登校はもはや学校現場の問題としてはおさまりにきれない状況となり、対応にあたっては、保護者へ役割と家庭への支援が不可欠なものになっています。

専門分野:発達心理学と学校カウンセリング。米国の学校カウンセリング事情や学校心理学を学びつつ、日本における適切な学校カウンセリングのシステムやその養成プログラムの設計に携わっておられます。

2015年11月14日

14.00～16.00 (受付)13.40～

土

場所 鳥取大学教員養成センター

講師 浅川 潔司(兵庫教育大学名誉教授)

申込み方法
お問い合わせ

鳥取大学子どもの発達・学習研究センター
TEL/FAX 0857-31-5958